

# **9<sup>th</sup> world congress of IHBPA学会報告**

**(April 18~22, 2010 Hilton Buenos Aires Hotel, Argentina)**

**徳島大学 消化器・移植外科**

**山田 眞一郎、森根 裕二、池本 哲也**

# アルゼンチンの首都 ブエノスアイレス



23の州と1つの特別区からなる

# アルゼンチンの歴史



1516年にスペインの探検家、ファン・ディア・デ・ソリスが最初のヨーロッパ人としてこの地を訪れた後、スペインによる植民地化が進む

1776年にブエノスアイレスが副王領の首府となり正式に開港され、ヨーロッパ諸国との貿易により繁栄

1806年、1807年のイギリス軍侵攻を打ち破り、スペインからの開放を求め1810年5月25日、5月革命を起こす  
1816年7月9日に正式に独立を宣言

1880年にブエノスアイレスが正式に首都と定められる

# 文化

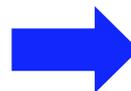
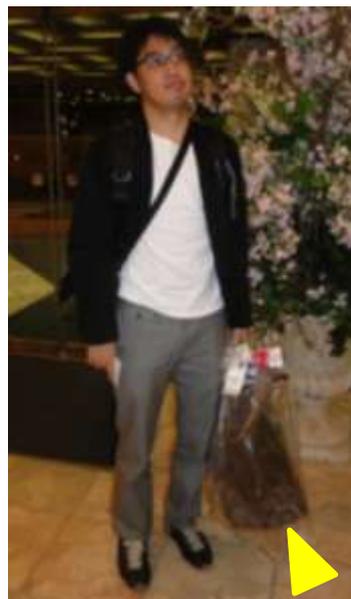
- ・アルゼンチン人のルーツであるヨーロッパの文化
- ・ gaucho やインカ帝国の文化に代表される伝統的な田園生活を基盤とした文化



言語はスペイン語  
Hola!(こんにちは)  
Yamada(シャマダ)



# 長い旅路の始まり



# 4/16 JFK空港に向け出発



# JFK空港にて



# アルゼンチン、ブエノスアイレスに到着

## 1日目は市内観光



- ① モンセラート地区や  
サンテルモ地区といった中心街
- ② ボカ・ジュニアーズの本拠地、  
タンゴの発祥の地といわれる  
ボカ地区
- ③ 高級住宅街レコレータ地区

# ①中心地区(5月広場)



# 大聖堂



## ②ボカ地区



### ③レコレータ地区



# 夜はタンゴ！！



# 2日目は世界遺産の見学！！

## コロニア・デル・サクラメント

- ・ ウルグアイ南西部コロニア県の県庁所在地、ラプラタ川をはさんでブエノスアイレスの対岸に位置する
- ・ 1680年にブラジルから南下したポルトガル人により建設される
- ・ 1995年に世界遺産に登録された



# 夜はやっぱりタンゴ！！

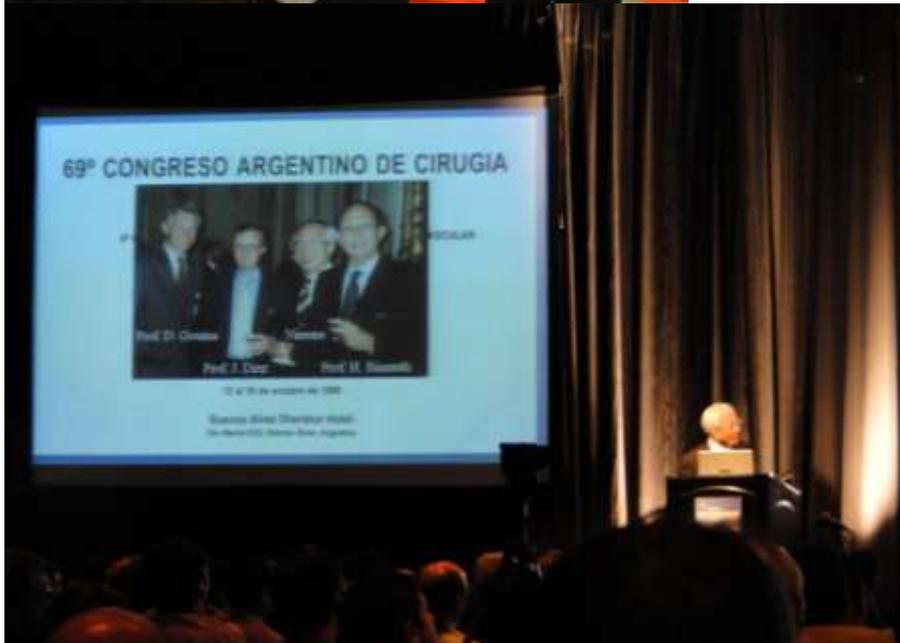


# 麗しきタンゴショー



# いざ、会場へ

19日の様子



# 著名な先生方とのショット



# 会場の様子



**Integration of Laparoscopic Pancreatico-Duodenectomy into Surgical Practice**  
R. Matthew Wank, M.D., Srikanth Chaitanya, M.D., Diana Martin, R.N.  
Department of HPB Surgery, Digestive Disease Institute  
Cleveland Clinic, Cleveland OH

**Introduction:**  
Pancreaticoduodenectomy (PD) is a complex procedure with high morbidity and mortality. Laparoscopic PD (LAP-PD) offers a minimally invasive approach with potential benefits in terms of reduced pain, shorter hospital stay, and faster recovery.

**Study Aim:**  
To compare the safety and efficacy of LAP-PD versus open PD in a large, multi-center study.

**Results:**

Parameter	LAP-PD	Open PD
Number of Patients	100	100
Mean Age	65.2	65.1
Gender (Male/Female)	65/35	65/35
Mean BMI	27.5	27.6
Mean ASA	2.5	2.5
Mean Tumor Size (cm)	3.5	3.5
Mean Tumor Location	Head	Head
Mean Operative Time (min)	320	350
Mean Blood Loss (ml)	150	200
Mean Hospital Stay (days)	10	12
30-day Mortality	0%	0%
90-day Mortality	0%	0%
Major Complications	15%	18%
Minor Complications	25%	22%

**Conclusion:**  
LAP-PD is a safe and effective approach for pancreaticoduodenectomy, offering a minimally invasive alternative to open PD with similar long-term outcomes and reduced short-term morbidity.

**Summary:**  
This study demonstrates that LAP-PD is a viable option for pancreaticoduodenectomy, providing a minimally invasive approach with similar long-term outcomes and reduced short-term morbidity compared to open PD.

# 20日の様子

島田教授の講演 (SFSG syndrome について)



# 21日の様子



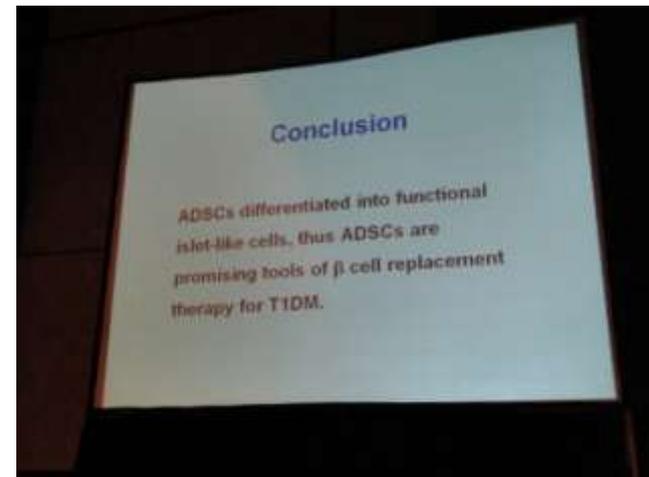
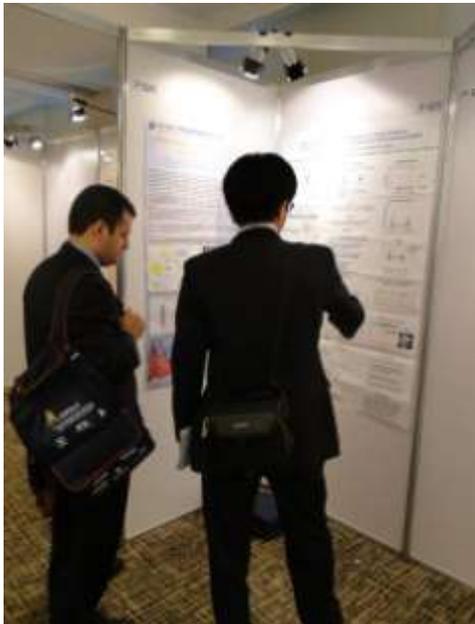
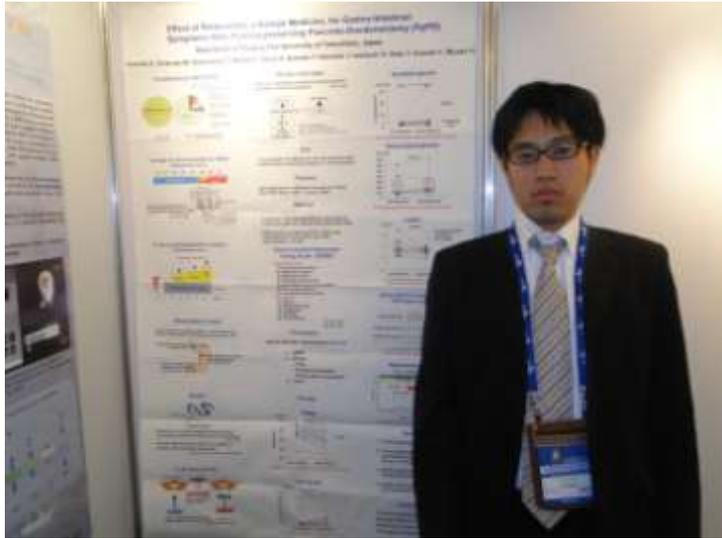
before



after



# 21日の様子②



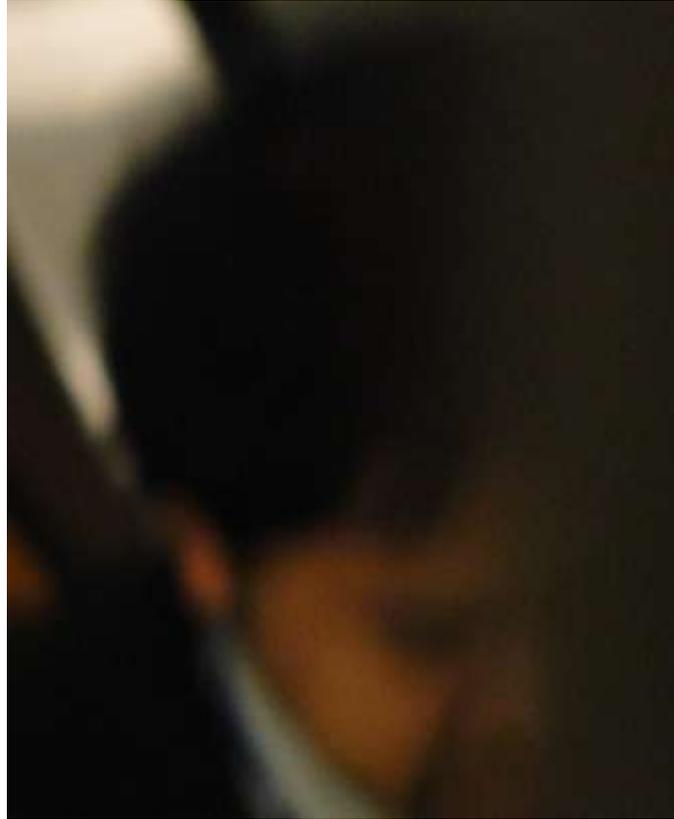
# 発表を終えて



# 再び長い旅路に行く...



# 番外編



## 終わりに

今回、私のような若輩者にこのような機会を与えてくださった島田教授に厚くお礼申し上げます。  
何もかもが初めての経験で戸惑うことも多く、同行した先生方にはご迷惑をおかけしました。  
しかし多くの事を学び、非常に有意義な経験をさせていただきました。これを糧に今後の臨床、研究にさらなる研鑽を続けて参ります。  
また、留守中にご迷惑をかけた医局員の先生方にも、この場を借りてお礼申し上げます。  
ありがとうございました。